



五十嵐 敏夫 議員

範囲で地域の实情に応じて実施していただきたい。

問 国道113号線沿線に不法投棄されているゴミの量が増加しているが町の不法投棄防止対策が機能していないのではないかと。

答 町は「不法投棄対策協議会」を組織しており、毎年1回、国道や河川あるいは不法投棄された部分については対処し対応しているところである。また、各地区に監視員を配置しながら情報収集をして町として状況を把握している。なお、国道のごみの不法投棄については国道を管理している宮城県の方としっかり協議をさせていただきたい。

問 自治会役員の高齢化による担い手不足の中心「行政事務委託作業」などが今後継続できるか不安視されているが今後の委託業務に対する考えは。

答 確かに各自治会へ草刈作業や観光地清掃作業を委託しているが、作業が困難と判断された場合は、町にて対応する。

※行政事務委託作業とは
町道や林道の草刈作業並びに観光地の清掃作業などを、各地区自治会に作業委託されている制度

問 近年まれにみる大雪のため「豪雪対策本部」を設置したが、地区のスノーボランティア活動も高齢化の為、対処ができないでいる。業者などへの委託の助成金制度の新設検討ができないか。



答 降雪量が多くなる時は本町だけでなく、除排雪作業を請け負っていただく業者の確保が難しいと承知している。地域内での助け合いが望ましいが、助成金制度の在り方については検討していく。

【目】チェックシート
人口減少による各地区の自治会活動の限界が見え隠れし、冬季間の除排雪作業もままならない。
更なる町の住民サービスの向上を望むものである。

問 考えて任命配置をするべきではないかと提言したが、今後の運営はどの様に行っていくのか。

答 私は今の体制で十分やっている。
町として会社を支援し会社が社員をそだてて町の発展につながると思っている。

問 町として第3セクター施設の指導監督、管理を徹底して行う必要を感じる。観光施設は町の財産であり若者雇用の場でもある。従業員の働く環境や精神面にも配慮し運営していく事は必要と考えるが町の対応は。

答 話を聞くと自分の不満足だけでは会社の方角性を全然理解していないと思う。
不満のある人に辞めて欲しいとは言いませんが会社は常に採用しながら組織を成り立たせていくし、従業員は1円でも給料としてもらえばプロなので、プロらしくしっかり

自分の仕事を消化して適正な給料をいただく、それが労働者としての役割と思っている。

【目】チェックシート
観光施設に関する一般質問はこれまで何度も行ってきました。
管理者は今回の質問で、働く場があるからこそ雇用が生まれ、従業員は上司からの指示に従うものと言われました。
しかし、意見交換の場がない様に感じられ、運営が完全に上から目線であるように思われます。
本来、施設の運営は、働く人々の意欲によって支えられるべきではないかと強く感じています。
今後とも議員として、これまでに以上に施設全体を見守り、議会で積極的に発言していく事が自分の役目であると考えます。

問 町内全体としては移住者の増加もあるが、関地区外の住民の減少と高齢化が著しく、「一斉フリーン運動」等の作業継続が困難な状況であるがどのように考えるか。

答 各地区の行事運営に苦慮していることは承知している。協力頂いている「一斉フリーン運動」については、「自分の地域は自分で守る」の意識、使命感の下、可能な

問 指定管理施設の今後の町の指導、管理は

答 事業報告を受け施設の状況把握に努める

問 指定管理施設の今後の町の指導、管理は

答 不満とか不安という部分について具体的に承知していないが、60名を超える組織だから色々なことが起



渡部 英幸 議員

問 統合した会社に管理職を追加されました。以前の一般質問で、人選は慎重

答 町に第3セクターが2箇所有ること自体好ましくない。指令系統が一本化でき人事面でも色々な職場を経験して、その方に適した能力を発揮できる様に考え統合した。